



無事に「宿泊研修」に行ってきました

学校長 小木曾敏樹

5月31日(水)～6月1日(木)に6年生が奈良・京都への修学旅行、6月7日(水)～8日(木)には5年生が長野県阿南少年自然の家で宿泊研修を行いました。天気予報はいずれも雨模様でしたが、どちらもほとんど降られることはなく、帰ってきた翌日に大雨になるという、何ともラッキーな南小学校でした。

我が家の次女は、15年前の小学校修学旅行には行っていません。前日まで元気だったのに、当日の朝、突然発熱したからです。元気そうだし行けないこともなかったかもしれませんが、止めさせました。高校生になってから母親と2人で奈良・京都への修学旅行を楽しみました。今回、5年生でも6年生でも、体調不良で参加することができなかった子がいてとても残念でしたが、やはり身体が優先、無理して辛い旅行になるよりは、残念な思いを次の旅行への期待にしていけることが賢明です。保護者・本人の正しい判断に感謝いたします。

さて、修学旅行・宿泊研修はともに、車酔いや転んでのけがなどはありましたが、大きな事故やトラブルなどはなく、順調に研修を進めることができました。多少時間に遅れるようなこともあったにせよ、基本的にはよくグループで協力し、時間を意識した行動ができていて、よい研修ができていたと思います。

今回、修学旅行では奈良公園をグループ企画のグループ行動、小遣いは各家庭で決め会計報告をする、宿泊研修では2回の調理と通常より1つ追加の研修と、どちらも少しハードな計画になっていました。連れて行かれる、やらされる研修ではなく、自分たちが動く研修にして多くを学んでほしいという、学年職員の思いが詰まった行事となっていました。時間が足りない、間に合わないということもあるだろうと思っていましたが、自分たちで考え行動し、時間どおりに行うことができました。旅行的行事の目的や効果はいろいろありますが、大人が何とかしてくれるという環境から離れ、自分たちで考え判断し行動しなければならないという環境の中で経験を積むことをとおして、大きな成長があるように感じます。

5・6年生の旅行的行事には、「リーダーとしての研修」を課しました。周りにいる仲間のために行動し、その仲間の笑顔を見て幸せを感じられる、そんなリーダーになれと。



「プール」開きは、1年生と6年生

6月13日(火)の3・4時間目に1年生、5・6時間目に6年生が、今年初めてプールに入りました。市内では一番早いプール開きだと思います。コロナは5類に引き下げになり感染防止対策も緩くなっていますが、プールについては昨年までと同様に一方通行、泳力、泳法の習得を目的とした体育学習とし、遊びを可とした自由時間は基本的に設けません。地震発生や急な雷などの対応訓練も、各学年で行ってプール開きです。初日の今日は気温も高く、真新しい水でとっても気持ちよさそうでした。プールは7月末までフル稼働で、各学年10時間程度を予定しています。これは他校よりは多い時間数になっているはずです。泳ぐ力を付けることは、命を守ることにつながるからです。また、コロナ禍で落ちてしまった体力持久力を付けるためにも、しっかり泳がせたいと考えています。ここ3年間聞くことはなかった、プールでの歓声、プールの音を久しぶりに聞くことができたプール開きでした。



今月も、「PTA挨拶運動」ありがとうございます

6月12日(月)から、PTA本部役員さん方による「PTA挨拶運動」が始まっています。5月に続いて今月も1週間続けて行ってくださっています。PTA本部役員OBの方も参加してくださり、子どもたちも加わって、活気のある朝を迎えることができます。



下校時刻を過ぎたら、「通学路を守り」、「即下校」を

下校の音楽が鳴っていても、グラウンドや遊具で遊んでいる子を見かけ、早く帰るように指導することがあります。また、通学路ではない道を通って下校する児童、寄り道をしていく児童がいると、毎年のように情報が入り指導します。本年度に入り、下校時刻後に遊んでいてケガをする、通学路ではない道を通って遊んでいてケガをしたといったケースが続きました。学校でももちろん指導をしますが、登下校を含め、学校終業後は保護者の監督責任となります。ご家庭でもご指導いただくようよろしくお願いいたします。事故等があった場合、スポーツ振興センター(全児童がかけている保険)から医療費や見舞金が出ますが、放課後の遊びや通学路ではない場合には、教育活動外となり保険適用外となる可能性があります。